



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590 / CHARTERED MAY 29, 1976 / WEEKLY BULLETIN

2005-2006年度RI会長
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

超我の奉仕

2005～06年度
第2590地区ガバナー
金杉 誠



SERVICE Above Self

会 長	山本 登	副 会 長	吉田 隆男
副 会 長	山本 幹夫	会長エレクト	小池 将夫
幹 事	江森 国一	クラブ会報	高田 修
S A A	吉橋佐千男	会 計	館野 典久

- 事務局 / ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL:(314)3900 FAX:(314)3555
- 例会日 / 毎週金曜日 0:30～1:30 PM
- 例会場 / ホテルキャメロットジャパン
- 創立記念日 / 昭和51年5月29日
- U R L / <http://www.kanagawahigashi.com/>
- E-mail / kerc@beach.ocn.ne.jp

【クラブテーマ】
原点に回帰。そしてロータリーを楽しもう。



【白幡周辺の住宅地（白幡上町ほか）】

2005-06年度 第42号 週報NO.1461
2006年(平成18年)5月19日 第1461回例会記録 5月27日発行

司 会	江森 国一 幹事
点 鐘	月山 勇 直前会長
斉 唱	我等の生業
ゲスト紹介	

李 石 様 (スピーカー)

ビジター紹介

小田原北R.C 大木 龍雄 君

結婚記念日祝

青柳 紀 君 (5月22日) 山田 富雄 君 (5月28日)
吉田 隆男 君 (5月31日) 今泉 文博 君 (6月1日)

誕生日祝

川邊 正男 君 (5月20日)



会長報告

月山 勇 直前会長

◇2008-09年度ガバナーノミニ候補者として、清水良夫氏 (横浜R.C) を当地区指名委員会が指名しました。

◇横浜鶴見西R.Cより、創立30周年式典出席のお礼状が届きました。

◇フィンランド留学中の国際青少年交換学生の石井香織さんより、7月26日に帰国予定とのメールが届きました。

幹事報告

江森 国一 幹事

□例会変更のお知らせ

横浜港北R.C 6月15日(木)→14日(水)

4クラブ合同夜間例会

横浜鶴見西R.C 6月14日(水)→11日(日) 移動例会

横浜都筑R.C 6月14日(水)→4クラブ合同夜間例会

横浜日吉R.C 6月14日(水)→4クラブ合同夜間例会

6月21日(水)→18日(日) 年度末移動例会

□6月29日(木) 神奈川西R.C最終夜間例会の小唄田村流の案内を回覧致します。

□次々週26日(金)は27日(土) 創立30周年記念式典にて移動例会となります。

□次々週6月2日(金)は休会となっております。

□週報ご恵贈クラブ

川崎R.C、横浜鶴見西R.C、

ザ・ロータリアン、横浜いのちの電話

本日《5月27日》のプログラム

- ◆斉 唱 君が代・奉仕の理想
- ◆献 立 洋食・和食buffet料理
- ◆卓 話 「創立30周年記念式典」

委員会報告

西山 潔 親睦活動委員長

本日例会終了後、親睦活動委員会議を開催いたしますので、ご出席下さい。

矢野 修二 国際奉仕委員長

5月22日に台湾・滬尾ロータリークラブの皆さんが来浜されます。当クラブの正式行事として歓迎会を開催いたしますのでぜひ出席して下さい。

矢野 修二 国際奉仕委員長

このたび私は社用で、ドイツのニュルンベルクに行っていました。そして、その時、ニュルンベルクロータリークラブでメイクアップをさせていただきました。今回2度目のメイクアップになります。

クラブからは会長夫妻だけの出迎いで、後は他の国からのロータリアンばかりです。タイ、ベルギー、デンマーク、スロベニア、そしてアメリカのインターナショナルロータリアンと共に、ドイツのビールを飲みながら楽しいひと時をすごしてまいりました。

ちなみに、写真のロータリアンがつけているピンバッジは、私からの神奈川東ロータリークラブのピンバッジです。



出席報告

山田 正憲 出席委員長

会員総数	64名	(47 + 17) 名
出席会員数	39名	(30 + 9) 名
出席率	63.83%	
ゲスト	1名	ビジター 1名
前回補正後	95.74%	前々回補正後 休会

スマイルボックス

加藤 仁昭 副SAA

大木龍雄君 (小田原北 R.C) 本日は、お世話になります。よろしく願います。

石川正三君 結婚記念日のお花を頂き有難うございました。

山田富雄君 結婚祝いありがとうございます。

今泉文博君 結婚祝いありがとうございます。思った以上に月日がたつのは早く感じます。

青柳紀君 結婚祝いありがとうございます。

川邊正男君 お誕生日祝ありがとうございます。明日で58才になります。

富居利貞君 李石君、卓話をがんばって下さい。

森永正昭君 李さん、本日の卓話楽しみにして居ります。

河野明光君 李君、今日の卓話は楽しみです。

古川陽太郎君 ①須永さん、田中栄さん、マグロオヤジ殿、先日は結構な御品を御恵贈賜りまして誠に有難う御座居ました。

②須永さん、先日は弟がお世話になり有難う御座居ました。

③河野さん、人間性の回復おめでとうございませう。

盧康大君 李石君、本日の卓話よろしく願います。たのしみしておりますがプレッシャーにはならないでください。

脇田いすゞ君 22日の歓迎会行かれませう。申し訳ありません。田中栄さん、先週おみやげありがとうございます。

5月19日	12件	39,000円
本年度累計額		2,147,790円

卓話

来日して想うこと

米山奨学生 李 石 様

紹介者 永井 隆俊 会員



皆様こんにちは。ご紹介をいただきました米山奨学生、李石と申します。本日神奈川東ロータリークラブで卓話のチャンスを与えていただきまして、まことにありがとうございます。

まず簡単な自己紹介をさせていただきます。

私は中国大連の生まれです。大連は中国東北の遼東半島にあり、人口は約500万で、きれいな港町です。

高校を卒業した後、2000年4月に日本に参りました。最初は日本語学校で日本語を一年間の勉強をしてから横浜国立大学経済学部に入りました。4年間の勉強をし続け、さらに研究を深めるため、大学院に入り修士として国際経済学を専攻しております。

私は来日してから、さまざまな日本の独特な習慣、文化に触れることができました。例えば夏の花火大会や、お正月の初詣、4月の花見など、いろいろな面で異文化の面白さを体験しました。これから、日本に来て自分で感じた異文化の違いを①言語習慣の違いと②生活習慣と行動の違いの二つに分けて述べさせていただきます。

①言語習慣の違い

・構造上の違い

中国語はYES/NOの意味の表現をはっきり、先に言う。日本語は結論を文末に、最後まで聞かなければ分からない（何々ではない）。また、中国語は日本語ほど助詞が多くないため、日本語のように柔軟に変形しませんが、言葉の出し引きでニュアンスを表現できる。いわば目に見える変化と感じ取る変化の違いです。

また、日中表現文化の違いは、御礼やお詫びの表現にもある。日本人は、御礼やお詫びの言葉を二回言わないと気が済まない、言われる方も、二度言われないと気がすまないという特殊な文化を持っています。中国では、御礼やお詫びの言葉は、その場で一回言えばこと足ります。さらに、日本では、ご馳走されたときなどでも、その場で一回御礼を言い、翌日か次に会ったときに必ずもう一回御礼を言うのが習慣になっています。言うほうも、聞くほうも、二回でなければ、どうしても気が済まないといわれております。この違いは、しばしば日本人が中国人を誤解するもとになります。

・曖昧な日本語 / ストレートな中国語

日本語は「言葉の裏の意味までくみこんで、人の気持ちを察し、理解することが大事」に対して、中国語は「言いたいことはそのまま言う、言わなければ分からない」。

例：「検討する」の可能性の確率。日本語では可能性がほぼないのに対して、中国語はかなり相談余地があると感じる。

「遊びに来てくださいね」の真意。日本語では挨拶の一つとして使われますが、中国語は何時来られても大丈夫。日本人は私生活を人に見せたがらないですが、中国人は極めてオープンである。

プレゼントを渡す時、日本人はよく「つまらないものですが」といいます。中国人なら「このお茶美味しいよ。どうぞ」と言う。「人のため」という視点は同じなのに、控えめな表現と相手を喜ばす言葉の違いが生じる。

②生活習慣と行動の違い

日中異文化の違いの中で数字について非常に面白いことがあります。

日本で結婚お祝いをする時に1万円か3万円がよく使われております。日本人は夫婦の関係が二つにならないように偶数を使わないようにしているという習慣があるそうです。中国は逆に偶数が大好きです。1、3より2がよく、その意味は二人が一緒にいられるという風に思われております。そして、6、8という数字が中国でとても人気があります。それが幸福とお金をもたらしてくれるという考えです。

建築の場合に（ビルを築くとき）18が嫌われています。理由は、中国では地下に18階の地獄があるという言い方があるから、人はできるだけ18階のところに入ることを避けます。後は特別な数字は250です。この数字はなぜか馬鹿と同じ意味になっていて、中国ではこの数字の扱いをよく注意しないとイケないです。

・控え目と自己主張

日本では「出た釘（くぎ）が叩（たた）かれる」という表現があるように、言葉ではなく実績で自分の能力を示すことで評価が得られるといえます。中国語は相手に自分のことを知ってもらう、自己防衛、誤解をなくすために言葉ではっきりと主張するのは当たり前で、不可欠な手段とみる。こういった思考上の違いによって、言い訳に聞こえたり、行き違いが生じたりする。

「中国人は日本人に較べて親戚づきあいをとても大切にするのです。日本人社会では親戚といえどもお互いの家庭には立ち入らない、結婚式と法事以外は顔を合わさないといったことはよくあります。それほど親戚づきあいは希薄（きはく）なのですが、中国人の場合、私の知る限り、日頃から一緒に食べたり、遊んだり、また年長の方が若い人の面倒をみたり、反対に若い人が年長の人を手伝ったりと、つきあいの密度が大変濃いと感じます。

日本で風邪という理由で学校や会社の休みを貰える事にショックを受けました。

中国で風邪は病気ではなく、自己健康管理が悪いから、休みの理由にならない。みんな風邪引いても仕事に行くのは通常。

私の考えでは日本人が人間そして体を大事にしているからだと思います。

日本に留学して、青春の貴重な一時期を日本で生活するのだから、勉強目標を達成するだけでなく、できるだけ多くの日本人、日本社会に触れ合い、親しい友人関係を作りたいと思うのは当然のことです。様々な交流活動を通じて、日本社会・日本人への理解を深め、大勢の友人をつくることができれば、帰国後も生き続ける貴重な留学成果になります。更に、日本の生活・文化に触れ、自国への認識を見直すチャンスでもあります。

最も身近な交流活動ですが、そういった一つ一つ小さい活動の積み重ねがあるからこそ、本当の日中交流ははじめて成り立つと言えるでしょう。従って、常に異文化交流という大事な役割を忘れずに、積極的に各種の交流活動に参加し、お互いの理解を深め、日中交流の拡大に個人のささやかな貢献をしたいと思えます。

22. ロータリーの綱領

(2005 年 6 月 28 日現在)

ロータリーの奉仕を導く羅針盤は、ロータリーの綱領と呼ばれる原則です。ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある：

- 第 1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第 2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；
- 第 3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第 4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界の親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。

ロータリーの綱領の歴史は大変古く、その原型はロータリーが誕生した 1905 年の翌年に早くも作成されています。1906 年にシカゴ・クラブが three points program を採択しました。これが最初の綱領と言えます。一つ目は会員の事業上の利益の拡大、二つ目は親睦、三つ目はシカゴ市への貢献です。その後、ロータリーの発展につれ、この綱領は、奉仕の対象がシカゴから米国国土となり、国際的にと変化していきます。項目の数も五つになったり、六つになったり、何度も変わりました。Point も Objective となり、Object となりました。

また、項目が複数であったために、Objects という複数形 s がついていました。1951 年に s をとって単数形の Object とすることが決まりました。その後、1989 年規定審議会で女性会員の入会が認められるようになりますと、綱領の中にある men が person に改正されました。同じ規定審議会で、個人の活動に基づく職業分類が認められて、日本ではその結果、business を事業、profession を専門職務、occupation を業務と改訳しました。そして「実業人と専門職業人」という訳を『事業と専門職務に携わる人』（英文が business and professional persons、弁護士のポール・ハリスと 3 人の実業人を連想します）に変えました。その後の変更はなく、現在に至っています。綱領の 4 項目が四大奉仕部門に相当します。

23. 職業奉仕

(2005 年 6 月 28 日現在)

ロータリーの創始者ポール・ハリスは、その自伝「ロータリーへの私の道」の中で「ロータリーの会員は、その一人ひとりが、自分の職業とロータリーの理想とを結ぶ環である」と書いています。ポール・ハリスは、この文章において、職業奉仕について直接触れているわけではありませんが、第二奉仕部門を念頭に置いていることは間違いありません。なぜなら、ロータリーは職業分類の原則に基づく会員組織なのでロータリアンと職業とを切り離して考えることができないからです。クラブ会員は、

自己の職業の代表者としてロータリー・クラブに入会したのですから、クラブに対しては自己の職業の代表者となり、ロータリアン以外の人に対しては、ロータリーの精神を普及する責務を負います。この二つの責務が職業奉仕の基盤となります。

ロータリアンは、職業奉仕の基本として、自分に次のように問いかけなければなりません。「他の人にもう少し優しくなり、力になってあげるために、日常の仕事の中で何ができるだろうか」。いわゆる職業奉仕は、日々、この基本を実践しなければならないものだからです。個々のロータリアンがこういった職業奉仕の成果を測る尺度があるのでしょうか？ 必ずしもあるとはいえません。なぜなら、職業奉仕の分野は、世界中のロータリアンの無数の交流と日々の決断を通じて広がっていくからです。どれも、毎日の仕事に意味を与え、職場に尊敬の念を与えることを目指しています。

世界中のロータリアンが職業奉仕をどのように定義しているか、その例をいくつか紹介します：●「職業奉仕とは、生活の糧を得る方法を、生きがいに変えるものです」●「職業奉仕とは、職場で、そして、生活の中で、ロータリーを生かしていくことです」●「職業奉仕は、職業に誇りをもち、正直かつ品位のある方法で職業を実践しようとするものです」これらの定義からも分かるように、職業奉仕にはいろいろな取り組み方があります。しかし、基盤は一つです。「ロータリアンは、職業を通じて社会に貢献しなければならない」ということです。

さらに、職業倫理観の重要性と共に四つのテストと呼ばれる職業奉仕の水準を守るよう奨励されています。これは、簡単な四つの設問から成るテストで、職業奉仕だけでなく、すべての奉仕部門、実質上あらゆる生き方に直ちに应用することができます。

***** 担当者より *****

会報委員 植田 清司

今朝、いつもの散歩道にかかるがもが 2 羽舞い降りた。少し離れてもう 2 羽。計 4 羽。

ここは、50 年ほど前は川だった。それも生活排水が流れ出ている入江川の上流、ドブ川であった。

今は下水道が整備され、浄化した水が清流となり「せせらぎ緑道」として地域のいこいの場となっている。

つゆ空を想わせるうっとりしい雨の中、あたたかな光景を見ました。

次回《 6 月 9 日 》の卓話予定

「中年における注意すべき湿疹とホクロ」

松岡 瑞 様

紹介者 古川陽太郎 会員